株式会社北洋銀行

北海道の明日とともに



TSUBASA 基幹系システム共同化への参加に向けた 本格的検討の合意について

北洋銀行は、TSUBASA 基幹系システム共同化^(※)への参加に向けた本格的検討を行なうこと</mark>について、 千葉銀行、第四銀行、中国銀行(以下、総称して幹事行という)および、日本アイ・ビー・エム(以下、IBM という)と合意しましたので、お知らせします。

記

1. 概要

- (1)これまで、当行では、中長期的な基幹系システムのあり方について多面的に検討して参りました。
- (2) このたび、幹事行および、IBM との合意により、TSUBASA 基幹系システム共同化への参加に向けた本格的な検討を開始することと致しました。
- (3) TSUBASA 基幹系システム共同化への参加により、「長期安定稼働に資するシステムの構築」、「ITコストの抑制」、「商品開発やサービス提供のスピードアップ」等が期待できます。

2. 予定

今後、約1年間の本格的検討を経て、平成30年度上期中を目処に、TSUBASA 基幹系システム共同 化への参加是非を最終判断する予定です。

(※) TSUBASA 基幹系システム共同化

幹事行および、IBM が共同で開発した基幹系システム(以下、TSUBASA 基幹系システムパッケー ジという)を利用し、長期的に共同運用保守を行う共同化事業に参画することをいいます。

TSUBASA 基幹系システムパッケージとは、千葉銀行が提供するベースシステム機能、共同化システムとして必要とされる要件と幹事行の共通要件を取り込んだ機能および、幹事行の固有要件を取り込んだ機能を指します。

以上